

2022年8月吉日

新潟市内の介護事業所の皆様へ

新潟県社会保障推進協議会 会長 五十嵐 修

新潟県民主医療機関連合会 会長 岡田 節朗

私たちは医療・介護・福祉を充実させる運動に取り組む団体です。これまでも皆様に介護充実の署名などのお願いをしてまいりました。その際のご協力に感謝いたします。

さて、国を覆う「原油高」「とどまるところを知らない物価高」のもと、価格転嫁をすることが不可能な介護の現場では、このままでは事業の継続を見通せないなどの悲痛な声が上がっています。先ごろ、新潟市は高齢者施設等に原油高騰、物価高に対する影響調査を行いました。しかし、調査内容が公表されることもなく、調査に基づいた実態を把握し、何らかの支援策が検討される様子也没有。

私たちは、去る7月14日、新潟市に対して調査内容を明らかにし、光熱水費、ガソリン代、食費などに対する支援を求める要請行動を行いました。新潟市からは中原市長、介護保険課長、地域医療推進課長が参加し、私たちの置かれている現状と経営を継続していくための切実な声を直接訴えることが出来ました。市長からは、医療・介護事業者の厳しい現状に理解を示す発言がありました。しかし、支援策を検討するなどの明言はなく、「新潟市として調査、情報収集を行い適切な対応をとる」との返事にとどまりました。

厚生労働省からもこれまでのコロナ支援金を活用して自治体の判断で独自の支援を行うことを認める通達も出されており、事業者への独自の支援策を行う自治体も出始めています。

現在、第7波の感染が過去を上回る勢いで広がっています。利用者、事業所の職員のいのちを守るために、公的な財政支援は不可欠なものとなっています。私たちは、より多くの事業者の声を集め、新潟市に対してさらなる要請行動を行う計画です。ご賛同いただければ法人、事業所の皆様は同封の要望書に署名いただき、FAX またはメールで返送くださるようお願いいたします。

連絡先 新潟市中央区医学町通1-45 第2関本ビル2階
電話 025-224-4073 FAX 025-225-5260

メールアドレス miniren@niigata-min.or.jp

担当:新倉(ニイクラ)

新潟民医連に加盟する法人・事業所の取り組みを紹介します。 2022年7月15日（金）

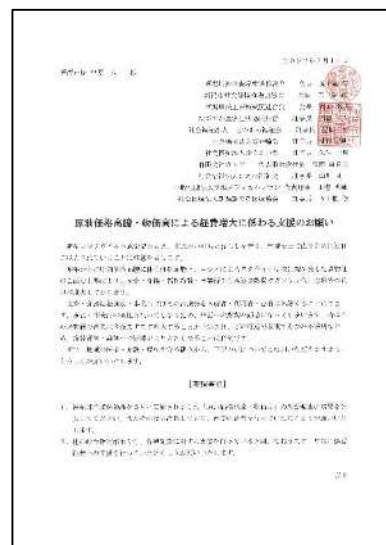
地域の医療・介護・福祉を守れ！ 新潟市に原油価格高騰・物価高 による経費増加に対する支援を求める 要請行動を実施！！

7月14日（木）新潟市に原油高騰、物価高による水道光熱費、ガソリン代、食費などの経費増加に対する支援を求める要請行動を行いました。新潟市は高齢者施設等に原油高騰、物価高に対して影響調査を行っていますが具体的な支援内容は示しておらず、当初から「調査したからと言っても予算がある話なので必ず支援できるとは限らない」との立場でした。このままでは支援が全く行われなことも十分あり得ることから、医療・介護現場の実情を直接行政の担当者に伝え支援の実現に繋げるため今回の要請行動が行われました。

新潟市からは中原市長、介護保険課長、地域医療推進課長が参加しました。五十嵐修県連名誉会長をはじめとした各法人代表者からは、「医療・介護事業者は経費が増えてもその分を患者さんや利用者さんに転嫁することはできない。今回の原油価格の高騰、物価高は経営に深刻な影響を与えている」。「2年間コロナで苦勞してきて現場は疲弊しているのにそれに追い打ちをかけるような状況となっている。もともと大きな利益を上げられる業種ではなく、大幅な費用の増加を自助努力で乗り切ることは難しい」といった切実な声が多数出されました。

中原市長からは医療、介護事業者の厳しい現状に理解を示す発言がありました。しかし、支援を明言することはなく、「新潟市として調査、情報収集を行い適切な対応をとっていく」との返答にとどまりました。

今後は、我々と同様に厳しい状況に置かれている新潟市内の医療・介護・福祉事業者と協力・連携してさらに新潟市への要請を行っていくとともに、新潟県にも同様の要請を行う予定にしています。支援の実現に向けて、引き続き行動していきます。



【新潟市への要請書】



【市長に要請書を手渡す五十嵐名誉会長】



【市長に現場の実情を伝える各法人代表者】